

個人情報の投稿に注意しましょう

埼玉県教育委員会

SNSなどのサービスでは、誰でも気軽に情報を発信することができます。しかしその気軽さゆえに、自分や友だちの個人情報に関する投稿をしてしまう人も少なくありません。

インターネット上でよく見られる、個人情報に関する投稿

インターネット上でよく見られるのが、SNSなどのプロフィール欄に氏名や学校名、顔写真などの自分の個人情報を掲載したものや、友だちと一緒に撮影した写真や動画を投稿したものです。

・SNSのプロフィール



・友だちと一緒に撮影した写真の投稿

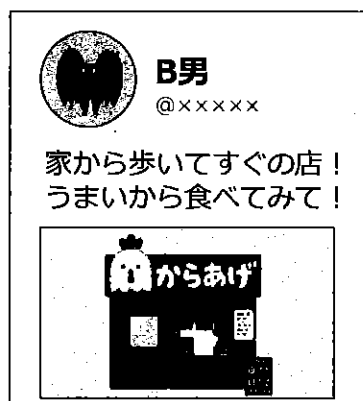


詳細な個人情報を載せていなくても、個人情報がわかってしまう投稿もあります。

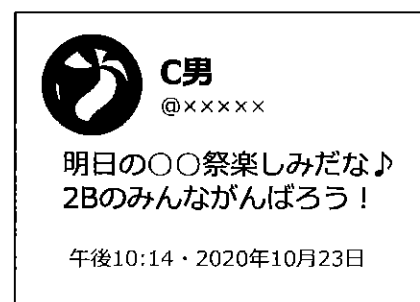
・自宅から撮影した外の風景の写真から、住所がわかる



・家の近くの店の写真から、住んでいる地域がわかる



・学校行事の話題から、学校名がわかる



他にも、家の中で撮影した写真に賞状が写り込んでいたことから名前がわかったり、宅配便の伝票が写り込んでいたことから住所がわかったり、部活やテスト、校則などの話題を投稿したことから学校名がわかったりといったケースがあります。

インターネットに個人情報を載せていると、自分になりすまされていたり目的に不適切な投稿をされたり、ストーカー被害にあったりする可能性があります。また、万が一不適切な投稿をしてしまった際、問題の投稿とあわせて個人情報をインターネット上で拡散されることもあります。



インターネットに投稿する前に、自分や友だちの個人情報につながるものが含まれていないか、必ず確認するようにしましょう。

※本資料は、埼玉県教育委員会の委託により、PITCREW株式会社が作成したものです。